

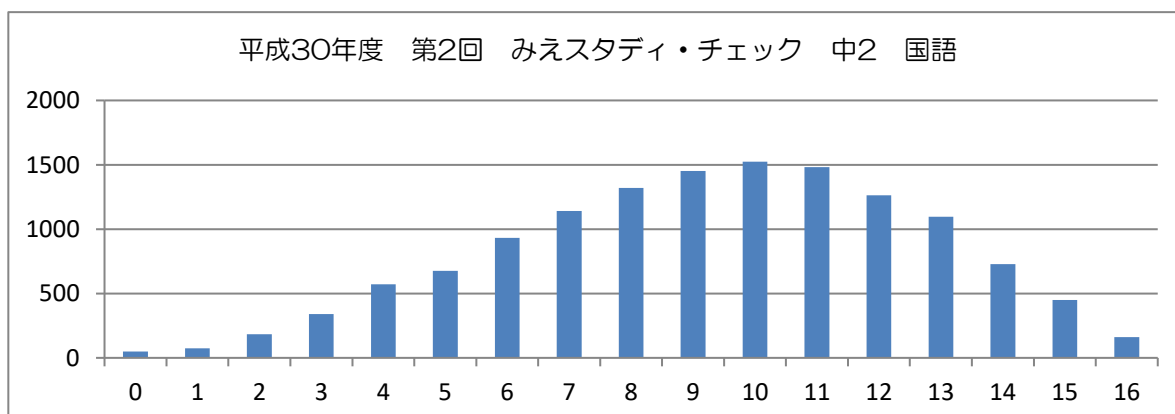
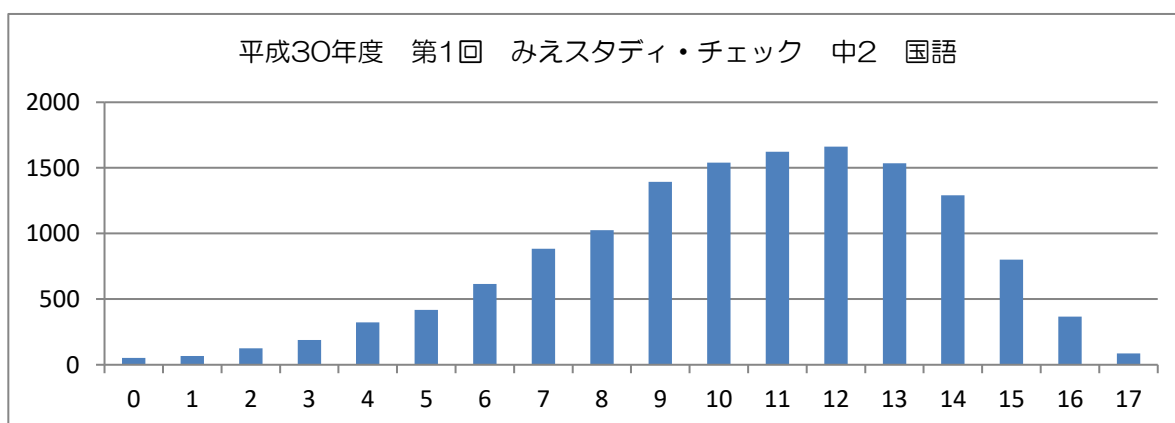
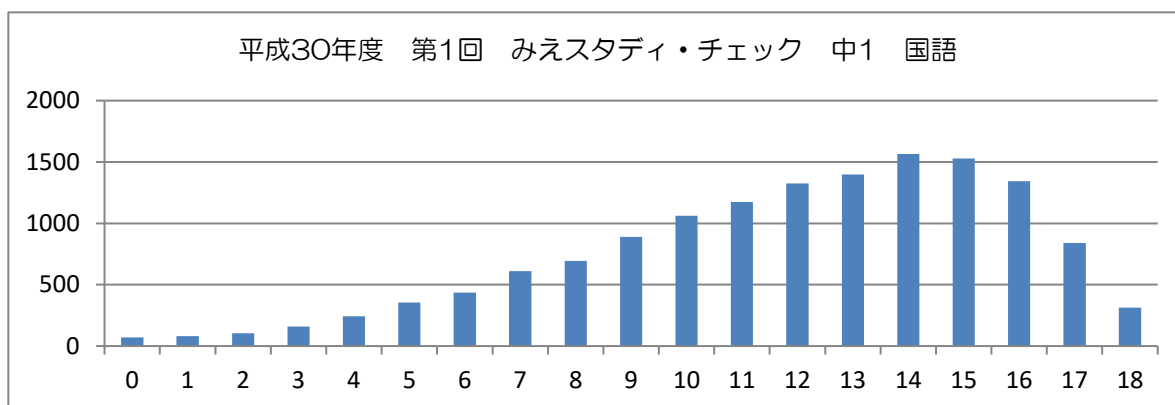
Ⅱ 平成30年度みえスタディ・チェック結果の分析報告（中学校国語）

1 集計結果

（１）平均正答率、平均無解答率及び領域別平均正答率

	平均 正答率	平均 無解答率	領域別平均正答率			
			話す・聞く	書く	読む	言語文化等
第1学年第1回	65.7%	5.9%	76.5%	45.2%	52.6%	71.7%
第2学年第1回	61.1%	6.2%	68.7%	47.2%	56.7%	63.1%
第2学年第2回	58.0%	4.9%		38.5%	52.6%	57.4%

（２）正答数別分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：生徒数）



2 第2回みえスタディ・チェック改善状況（中学校2年生 国語）

（1）平均正答率

今回の県平均正答率	過去の県平均正答率	改善状況
58.0%	51.3%	+6.7

（2）改善された設問数（全設問数に占める改善された設問数の割合）

改善された設問数（割合）
12/16 問（75.0%）

（3）設問別の改善状況

① 全設問

設問番号		過去の 出題※	学習する学年	問題概要	問題 形式	今回の 県平均正答率	過去の 県平均正答率	改善状況
1	一 1	H30 みえ	1 年	「前途」（読み）	短答	75.1%	57.9%	+17.2
	一 2	H28 みえ	1 年	「風刺」（読み）	短答	74.8%	65.3%	+9.5
	二 1	H30 みえ	小学校 6 年	「しよち」（書き）	短答	63.2%	41.6%	+21.6
	二 2	H28 学調	小学校 6 年	「どくそう（独創）」（書き）	短答	36.8%	22.7%	+14.1
	三ア	H27 学調	1 年	たなびく（雲）	選択	59.0%	51.4%	+7.6
	三イ	H28 学調	1 年	（白羽の矢が）立つ	選択	49.7%	51.9%	-2.2
	三ウ	H28 学調	1 年	（手塩に）かけて	選択	50.7%	57.7%	-7.0
	四ア	H30 みえ	1 年	文の主語を選択	選択	67.9%	59.5%	+8.4
	四イ	H30 学調	小学校 3・4 年	心を打たれるの意味	選択	95.4%	94.7%	+0.7
	四ウ	H30 学調	2 年	主語を明らかにした一文	短答	23.0%	20.1%	+2.9
	五	H28 学調	2 年	修飾・被修飾の関係	選択	67.4%	49.3%	+18.1
	六	H28 みえ	1 年	単語の類別（動詞）	選択	55.3%	58.0%	-2.7
2	一	H28 みえ	1 年	説明文の読み取り	選択	69.6%	64.5%	+5.1
	二	H28 みえ	1 年	要約する	記述	48.8%	39.0%	+9.8
3	一	H29 みえ	1 年	物語文の表現の工夫	選択	63.5%	63.8%	-0.3
	二	H29 みえ	1 年	比喩を引用して意見を書く	記述	28.3%	22.9%	+5.4
合計						58.0%	51.3%	+6.7

※みえ：みえスタディ・チェック

学調：全国学力・学習状況調査

② 第1回（4月実施）の同一の問題で出題した設問

設問番号		学習する学年	問題概要	問題形式	今回の 県平均正答率	過去の 県平均正答率	改善状況
1	一 1	1 年	「前途」（読み）	短答	75.1%	57.9%	+17.2
	二 1	小学校 6 年	「しよち」（書き）	短答	63.2%	41.6%	+21.6
	四ア	1 年	文の主語を選択	選択	67.9%	59.5%	+8.4

③ 平成 30 年度全国学調の同一の問題で出題した設問

設問番号		学習する学年	問題概要	問題形式	今回の 県平均正答率	過去の 県平均正答率	改善状況
1	四イ	小学校 3・4 年	心を打たれるの意味	選択	95.4%	94.7%	+0.7
	四ウ	2 年	主語を明らかにした一文	短答	23.0%	20.1%	+2.9

④ その他の設問で過去からの改善の図られていない設問

設問番号		学習する学年	問題概要	問題形式	今回の 県平均正答率	過去の 県平均正答率	改善状況
1	三イ	1 年	(白羽の矢が) 立つ	選択	49.7%	51.9%	-2.2
	三ウ	1 年	(手塩に) かけて	選択	50.7%	57.7%	-7.0
	六	1 年	単語の類別 (動詞)	選択	55.3%	58.0%	-2.7
3	一	1 年	物語文の表現の工夫	選択	63.5%	63.8%	-0.3

(4) 設問区分別 (基礎・基本の設問と活用の設問) の改善状況

区分	今回の県平均正答率	過去の県平均正答率	改善状況
基礎	59.9%	52.5%	+7.4
活用	52.6%	47.6%	+5.0

(5) 学習学年別の改善状況

学習学年	今回の県平均正答率	過去の県平均正答率	改善状況
小学校	65.1%	53.0%	+12.1
1 年生	58.4%	53.8%	+4.6
2 年生	45.2%	34.7%	+10.5

3 結果から見られる改善点と課題

【改善点】

- ・「修飾語などの言葉の特徴やきまり」について定着が図られました。

【課題】

- ・「主語を明らかにして文を書くこと」や「要約して書くこと」は、改善が進んでいません。

4 特に課題が見られる設問

第1学年第1回 3 二Bの設問 (平均正答率 : 37.0%)

3

田中さんの学級では、最近読んだ本を朝の会で紹介しています。田中さんは「宇宙飛行士の仕事力」という本を読みました。次はその「本の一部」です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【本の一部】①から⑤は段落番号を表しています。

(林 はやし 公代 きみよ 『宇宙飛行士の仕事力』による。)

二 田中さんは、この本の内容を紹介するために、あとの【田中さんのまとめ】のようにまとめました。【田中さんのまとめ】の **A** **B** に当てはまる内容を、次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1

A

は「意思表示」、

B

は「誤解」「反対意見」という言葉を両方使って書くこと。

条件2

A

B に当てはまるように、

A

は三十五字以上、四十五字以内で、

B

は六十字以上、八十字以内で

書くこと。

【田中さんのまとめ】

この本には、人とのコミュニケーションにおいて、「聞く能力」と「話す能力」の両方が欠かせないと書かれています。筆者は、聞く側については、**A** が必要だと述べています。また、話す側については、**B** が必要だと述べています。

<解答類型別正答率>

問題番号		解 答 類 型	正答	正答率 誤答率
3	二 B	(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ①逐一言葉にすること, 正確さとわかりやすさ, 相手に対する配慮について書いている。 ②「誤解」「反対意見」という言葉を両方使って書いている。 ③六十字以上, 八十字以内で書いている。		
		1 条件①, ②, ③を満たして解答しているもの	◎	37.0%
		2 条件①, ②を満たし, 条件③を満たさないで解答しているもの		1.0%
		3 条件①, ③を満たし, 条件②を満たさないで解答しているもの		6.4%
		9 上記以外の解答		45.1%
		0 無解答		10.6%

<課題解決に向けた指導のポイント>

文章全体から, 必要な内容を過不足なく読み取り, 整理して書くことができるようにする

誤答から, 文章の内容の一部は読み取ることができていますが, 文章(段落)全体の論の展開を捉えて読み取ることにつまずきがあると考えられます。

文章を読む際には, 線を引いたりメモを取ったりしながら, 文章の一部にとどまることなく, 文章全体から必要な内容を, 例えば字数制限を設けるなどし, 過不足なく取り出すことができるように指導する必要があります。

文章から複数の具体例や理由などを読み取る際には, 指示語や接続詞及びこれらと同じ働きをもつ語句などに着目して, 論の展開を適切に捉えながら読むことができるようにすることも大切です。

平成28年度 教員等で作成したワークシート



で検索

問題・解答用紙
〈中学二年生〉
読むこと

筆者の考えを要約しよう

年組番名前

小泉武夫「鯉節・世界に誇る伝統食」(「東京書籍」六〇〜六六ページ)のうち、六四ページ三行目〜六五ページ一三行目(形式段落⑬〜⑮)を読んで、次の各問いに答えなさい。

一 本文の内容に合っているものを次のア～エの中から一つ選んで記号を書きなさい。

ア 鏝節菌は鏝節の水分を吸う一方でタンパク質分解酵素を出している。そして、うまみ成分を分解することで、アミノ酸とイノシン酸が蓄積される。

イ 鰹は本来脂が多い魚なので、鰹節をつくるときに脂を除く工程がある。そのおかげで脂のないおいしいだしがとれるのである。

ウ 鏝節菌はタンパク質分解酵素を出し、タンパク質をアミノ酸とグリセリンに分解している。

エ 鯉節のうまみの主な成分はアミノ酸とイノシン酸である。鯉のタンパク質をアミノ酸に分解することで、鯉節にアミノ酸が蓄積される。

二 形式段落⑬から⑮までの内容を、それぞれ簡潔に一文で書きなさい。

⑮	⑭	⑬

三 形式段落⑬から⑮までは、この文章全体においてどんな役割を果たしていますか。三十字以上四十字以内で答えなさい。

[illegible]

解答例

〈中学二年生〉

筆者の考えを要約しよう

年組番名前

—
工

二
(解答例)

⑬	鯉節はうまみ成分を多く含んでいる。
⑭	鯉節でだしを取るとき、汁の表面に脂が浮いてこない。
⑮	日本料理が評価されるのは、鯉節のだしという伝統技があったからだ。

三

(解答例 1)

鯉節の脂がなくおいしーだしのおかげで、日本料理は発展してきたこと。(33字)

(解答例2)

すばらしいうまみが出て、しかも脂が出ない鰹節は、食べ物として優れていること。
(38字)

【ここをチエツク】

- ・語と語の関係に注意しながら、文章の要旨をとらえることができますか。
- ・各段落が文章全体の中で果たす役割について捉えながら、内容を理解していますか。

2

小林さんは、「情報の力関係」という文章を読み、分かったことや考えたことをまとめています。次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

(佐藤雅彦『情報の力関係』による。)

二 小林さんは、情報をスムーズに送るためにどんなことを心がけて筆者が表現活動をしているのか、またその理由についてまとめることにしました。次の条件1、条件2にしたがって、筆者が表現活動をする際に心がけていることと、その理由を書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 「メディア」「力関係」「判断」という言葉を全て使って書くこと。

条件2 五十字以上、七十字以内で書くこと。

<解答類型別正答率>

問題番号		解 答 類 型	正答	正答率 誤答率
2	二	(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ① 筆者が心がけていることとして、「どんな要素が現実的に効果的なのかを判断する」という内容を書いている。 ② ①の理由として、「メディアにおいて情報の要素に力関係が生じる」という内容を書いている。 ③ 「メディア」「力関係」「判断」という言葉を全て使って書いている。 ④ 五十字以上、七十字以内で書いている。		
		1 条件①, ②, ③, ④を満たして解答しているもの	◎	48.8%
		2 条件①, ②, ③を満たし, 条件④を満たさないで解答しているもの		0.6%
		3 条件①, ②, ④を満たし, 条件③を満たさないで解答しているもの		1.7%
		4 条件①, ③, ④を満たし, 条件②を満たさないで解答しているもの		5.1%
		5 条件②, ③, ④を満たし, 条件①を満たさないで解答しているもの		7.2%
		9 上記以外の解答		23.6%
		0 無解答		13.0%

<課題解決に向けた指導のポイント>

目的に応じて文章から必要な内容を読み取り, 整理して書くことができるようにする

目的に応じて文章の内容を読み取るためには, 文章の中心的な部分と付加的な部分, 事実と意見などを読み分け, 文章の構成や展開を捉えて内容を理解するように指導することが大切です。その際, 段落ごとの内容を捉えたり, 指示語や接続詞及びそれらに相当する言葉に着目して段落の関係を正しく捉えたりできるようにすることが重要です。例えば, 内容を読み取る際に, どの段落や内容, 言葉に着目したのか, それはなぜかをグループで検討し合う学習活動を設定することが考えられます。

また, 指示語やそれに相当する言葉は, 具体的な内容に置き換えながら内容を読み取ることができるようにすることも大切です。

読み取った内容を整理して書く際は, 目的に応じて簡単に書いたり, 詳しく書いたりすることが重要です。そのためには, 目的を確認し, 目的に応じた要約になっているかどうか検討するよう指導することが大切です。例えば, 要約した文章をグループなどで読み合い, 目的に応じた要約になっているかという観点で助言し合い, 助言を基に書き直す機会を設けることが考えられます。

